

学校だより
はす ぬま ちゅう かがみ

蓮沼中鏡

平成30年度 第2号
平成30年4月27日発行
大田区立蓮沼中学校
校長 大原章博

大型ゴールデン・ウィーク 連休

4月下旬から5月上旬にかけて、国民の祝日が集中して発生する連休のことを一般的に「ゴールデン・ウィーク」と呼んでいます。しかし、この言葉はNHKの放送では使っていないということを知っていましたか。「大型連休」と言っているのです。少し、注意してニュースなどを聞いてみてください。

そもそもこの「ゴールデン・ウィーク」という言葉は、和製英語です。戦後間もない1951年、この期間に上映した獅子文六原作『自由学校』という映画が、お正月やお盆の時期よりも大ヒットしました。これを機に、より多くの人に映画を観てもらおうと、当時大映（映画製作会社）の専務だった松山英夫氏が「黄金週間」と名付けたのです。これは、ラジオで最も聴取率の高い時間帯をゴールデン・タイムと呼んでいたものに倣ったものでした。「黄金週間」ではインパクトに欠けることから「ゴールデン・ウィーク」となったのです。つまり、映画会社の宣伝用語ということになります。これが、翌年（昭和27、28年）辺りから、一般にも使われるようになったそうです。

したがって、映画業界用語だった「ゴールデン・ウィーク」という表現は、NHKで禁止されている業界の宣伝になることや、年配層には分かりにくいという理由で、使っていないのです。他にも次のような理由を挙げているそうです。①休暇が取れない人から「何がゴールデン・ウィークだ」という抗議が来る。②外来語・カタカナ語を避けたい。③1週間よりも長くなることが多く、「ウィーク」はおかしい。

では、この時期の祝日を挙げてみたいと思います。

昭和の日 4/29

憲法記念日 5/3

みどりの日 5/4

子どもの日 5/5

このように4日間だけが国民の祝日なのです。ここに、土曜日や日曜日が絡んでくると、大型連休という形になります。それぞれが、なぜ国民の祝日になっているのか考えてみましょう。

★ 昭和の日 4/29 ★

昭和天皇の誕生日でしたが、1989年の崩御に伴い、みどりの日として制定されました。2007年の法改正により、みどりの日は5月4日となり、新たに昭和の日として祝日になりました。【激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす】を趣旨としています。

★ 憲法記念日 5/3 ★

1948年に定められました。1947年5月3日に日本国憲法が施行されました。【新しい憲法が施行されたことを記念し、国の成長を期する日という趣旨です。

★ みどりの日 5/4 ★

【自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心を育む日】として、制定されました。昭和天皇が、全国各地の植樹祭に出席し、緑化事業に関心を示していたことも影響しているそうです。

★ 子どもの日 5/5 ★

古来から『端午の節句』として男子の健やかな成長を願う行事が行われていました。【子どもの人格を重んじ、子どもの幸福をはかるとともに、母に感謝する】が趣旨です。

5月は「早寝・早起き・朝ごはん」月間

5月は「早寝、早起き、朝ごはん」月間です。この取組は、大田区として基本的な生活習慣の確立のために5月と10月を「早寝・早起き・朝ごはん月間」と位置づけています。このことを意識することで家庭における基本的な生活習慣と食育の啓発を図ろうというものです。子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切です。

この取組は、保護者の協力が不可欠です。保護者と一緒に取り組むことで、子どもの生活リズムを確立させていきたいと思っております。ご協力をお願いします。

○早寝 ～スマホをいじるなら布団に入ろう～

眠くなくても決められた時間に布団に入って、入眠準備をする習慣をつけましょう。なかなか眠れないかもしれませんが、続けていくことが大切です。「3つのC」のContinueです。

○早起き ～忘れ物が減るかも～

早寝すれば、自然と朝早くに目が覚めるものです。起きたら、カーテンを開けて太陽の光を浴びましょう。部屋を明るくすると脳が目覚めます。また、早起きすると、朝の時間に余裕が生まれます。

○朝ごはん ～元気よく学校へ～

朝ごはんは、一日の活動のエネルギー源です。早起きして、朝の学習・読書や手伝い、軽い運動でお腹を空かせます。朝ごはんを食べることで脳や消化器官も目覚め、生活リズムを整えてくれます。

～部活動紹介～

4月13日(金)の放課後に体育館で、1年生を対象に部活動紹介を行いました。



～見守り期の子どもと保護者～

思春期を迎える中学生は、自分を確立させようともがく時期でもあります。親は、過干渉にならず、普段は見守り、困っているときに支えることが大切です。

特に「勉強しなさい」と言うと、子どもは意欲を失ってしまいがちです。家庭学習の習慣をつけたいとか、成績を上げてほしいとかは保護者の願いですから、つい口にしてしまう言葉です。この「勉強しなさい」には、勉強していないという前提があります。信じてもらえない、勉強していないと思われるなどと子どもは思うのではないかと思います。

難しいかもしれませんが、子どもは勉強の重要性を知っています。子どもに対する期待と信頼を前提とした言葉かけが大切になります。

生徒の活躍

卓球部…大田区春季スポーツ大会 中学男子 ベスト16 (3C鳥海) 4/14